

Zeemote Unity Android Plugin 1.3.0 Release Notes

Copyright (c) 2011-2012 Zeemote. All rights reserved.

■ 1. Zeemote Unity Android Plugin の特徴

- ・本プラグインを使用することにより、Unity 上で開発したアプリケーションを最小限の修正で Zeemote コントローラー (<http://www.zeemote.com/>) に対応させることが可能です
- ・同時に複数の Zeemote コントローラーを使用することが出来るためマルチプレイヤーのゲームや、一人が 2 台のコントローラーを両手で操作するようなゲームも作成可能です
- ・HID デバイスにも対応。Android 端末に接続された HID ゲームパッドやキーボードを Zeemote コントローラーと同様に使用することが出来ます (※HID キーボードは Android OS 2.3 以上、HID ゲームパッドは Android OS 3.1 以上でのみ対応)
- ・Unity Android 3.4.0 ~ 3.4.2、および 3.5 で動作確認しています。

■ 2. プラグインのインストール方法

プラグインのアーカイブファイルを展開すると下記のフォルダ構成となります:

```
(ArchiveRoot)
|
+-- Plugins/
|   |
|   +-- Android/
|   |   +-- AndroidManifest.xml
|   |   +-- Zeemote-unity-android-plugin-x.x.x.jar
|   |
|   +-- ZeemoteUnityPlugin/
|   |   |
|   |   +-- ZeemoteUnityPlugin.dll
|   |
+-- SampleApp/
|   |
|   +-- ZeemoteUnityPluginSampleApp/
|   |   :
|   |
+-- SampleScripts/
|   |
|   +-- ZeemoteGUI.js
|   |
+-- Zeemote SDK EULA.pdf
+-- zeemote_readme-en.pdf
+-- zeemote_readme-ja.pdf (このファイル)
```

なお、本プラグインを使用するには、別途 Android 向け SDK “Zeemote Android SDK” Version 1.9.0 以上が必要です。
次のサイトからダウンロードして下さい。

「開発者向け情報」

<http://devzone.zeemote.com:8088/devzone/>

SDK ダウンロード後、そのアーカイブファイルに含まれる “libs” フォルダおよび “assets” フォルダ以下のファイルを、フォルダごと “Plugins/Android/” フォルダの下にコピーして下さい。

下記のようなフォルダ構成となります：

```
(ArchiveRoot)
|
+-- Plugins/
|   |
|   +-- Android/
|       |
|       +-- libs/
|           |
|           +-- zc-strings-x.x.x.jar
|           +-- ZControllerLib-android-x.x.x.jar
|           +-- ZControllerLib-android-ui-x.x.x.jar
|           +-- ZControllerLib-common-x.x.x.jar
|           :
|       +-- assets/
|           +-- ZeemoteHIDDefaultSettings.xml
|
:   :   +-- AndroidManifest.xml
:   :   :
```

この “Plugins” フォルダを、このフォルダ構成ごと開発するアプリの Unity プロジェクトの Assets フォルダ以下にコピーしてください。

下記のようなフォルダ構成となります：

```
(プロジェクトルート)
|
+-- Assets/
|   |
|   :
|   :
|   |
|   +-- Plugins/
|       |
|       +-- Android/
|           |
|           +-- libs/
|               :
|               :
|       +-- ZeemoteUnityPlugin/
|           :
|           :
```

```
+-- Library/  
  |  
  :
```

これで、アプリから Zeemote Unity Android プラグインが使用可能となります。

■ 3. ドキュメント

本プラグインについてのドキュメントは” Zeemote Unity Android Plugin Document” という名称で別途リリースされています。前述の「開発者向け情報」サイトからダウンロードしてください。

■ 4. プラグインで出来ること

プロジェクトにプラグインを追加することで、下記 2 つのスクリプトクラスが使用出来るようになります。

● ZeemoteInput

Zeemote コントローラーへの接続処理やコントローラーからの入力取得を行うためのメソッドが実装されたクラスです。
このクラスは、Unity の標準クラスである”Input”と互換性のある、下記メソッドを実装しています。

- GetAxis()
- GetButton()
- GetButtonDown()
- GetButtonUp()

それによって、Input クラスの上記メソッドを使用してキー、マウス、等の入力を行っている箇所を、ZeemoteInput に置き換えるだけで、Zeemote コントローラーからの入力取得するように切り替えることができ、少ない修正量でアプリを Zeemote コントローラー対応にすることが出来ます。

HID デバイス(ゲームパッドおよびキーボード)についても Zeemote コントローラーと同様に上記メソッドを使用して入力取得出来ます。

● ZeemoteJoystick

Unity に標準で付属する、Android 端末向けバーチャルジョイスティック実装である”Joystick.js”スクリプトと同様に使用することを目的としたクラスです。
Joystick.js と同じプロパティ(パブリックメンバ変数)である

- position
- tapCount

等が実装されています。

これらプロパティに Zeemote コントローラーからの入力が自動的に反映されるため、Joystick.js を使用している箇所を本クラス ZeemoteJoystick に置き換えることで、アプリを Zeemote コントローラー対応に修正できます。

これらクラスの詳細や、本プラグインのより具体的な使用方法については、前述の別配布ドキュメントに含まれる “Developer’s Guide-ja.pdf” を参照してください。

■ 5. 付属サンプルアプリおよびサンプルスクリプトについて

“SampleApp/ZeemoteUnitySampleApp” フォルダは、本プラグインを使用して作成した Unity サンプルアプリのプロジェクトフォルダです。

注意：このプロジェクトフォルダには Unity プラグイン本体は含まれていません。ビルドする前に、“Assets” フォルダの下にプラグインをインストールする必要があります。プラグインのインストール方法は、上記「2. プラグインのインストール方法」を参照して下さい。

“SampleScripts/ZeemoteGUI.js” は、Zeemote コントローラーとの接続・切断処理を行う GUI メニューを表示するためのサンプルスクリプトです。
詳細はスクリプト内のコメントを参照してください。

このサンプルアプリ、およびサンプルスクリプトは自由にカスタマイズしてご利用ください。

なお、これらサンプルのスクリプトの中には日本語のコメントが含まれている箇所があります。文字エンコーディングは UTF-8 になっているので、もし文字化けするようであればエディタの設定を変更してください。

■ 6. 履歴

2011/10/24	ver 1.0.0	初版
2011/11/01	ver 1.0.1	“Developer’s Guide-en.pdf” 更新
2012/01/23	ver 1.1.0	HID ゲームパッドサポート追加
2012/07/06	ver 1.2.0	<ul style="list-style-type: none">・必要な Zeemote Android SDK のバージョンを 1.7.2 以降に変更・Unity 3.5.0 リリース版での動作を確認・ドキュメントを本パッケージから分離・ZeemoteInput.ConnectController() を使用してコントローラーに接続した直後に ZeemoteInput.IsConnected() が true を返さない場合がある不具合を修正
2012/08/22	ver 1.3.0	<ul style="list-style-type: none">・必要な Zeemote Android SDK のバージョンを 1.9.0 以降に変更・HID キーボードサポート追加